



arigato MASHIKI
KUMAMOTO

ましきまち

益城町

こども計画

けいかく

やさしい版



こども計画とは

こども計画は、益城町に住んでいる「こども」や「若者」、子育て中のお母さん・お父さんなど、みんなが、安心して幸せに暮らせるように、益城町が行っていると考えているたくさんの取り組みや目標をまとめたものです。

計画に関係する人



生まれたばかりの赤ちゃんから、幼稚園・保育園や学校に通う「こども」、卒業して少し大人になった「若者」、これからこどもを持ちたいと思っている人や、こどもを育てている「子育て世代」の方々など、みんなに関係する計画です。

こども計画を進めることで、こんなまちになることを目指します

未来を担うこども・若者が
健やかに育ち、尊重され、活躍するまち
子育て世代が安心できるまち
“こどもまんなか益城町”

こどもと若者が大切にされ、自分に自信をもって成長して、いろんなことに挑戦してほしい、という思いが込められています。





5つの目標と主な取り組み

5つの目標を決め、それぞれの目標を達成するために取り組む内容を考えました。

目標1

地域全体で**子ども**まんなか社会を実現するまち

- ① 「子どもの権利」をみんなが大切にしていける社会を目指します。
- ② **子ども**が社会で活躍したり、おとなが**子ども**に関係するものごとを決めるときに**子ども**本人が自分の意見をしっかりと伝えたり、話し合えるようにしていきます。

たとえば…



- 子ども議会等を通して**子ども**本人から意見を聞く場をつくりまします。
- 子ども**の意見を学校の運営に活かせる仕組みづくりを行います。

目標2

安心して**子ども**を生み育てることができるまち

- ① 妊娠中や赤ちゃんを育てる**お母さん・お父さん**を手助けします。
- ② 幼稚園や保育園で、子育てを手助けするサービスを充実させまします。
- ③ いろいろな子育てのサービスを充実させまします。
- ④ 幼**い子ども**の学びや健やかな育ちを手助けします。

たとえば…

- 高校3年生までの**子ども**を育てるおうちや、**子ども**が病院や保育園に行くためにお金のサポートをします。
- 保育が必要なおうちの**子ども**が保育園に行きやすいようにします。
- 生活習慣や学習習慣を身につけるサポートをします。



子どもの権利とは？

子どもの権利についての詳しい内容はこのサイトから確認できます。



もくひょう
目標3

わかもの すこ せいちょう
こども・若者が健やかに成長し、
きぼう
希望をもつことができるまち



おも しょうがくせい ちゅうがくせい おと く
主に小学生や中学生向けの取り組み

- ① いろいろな体験をしたり、学んだりできるチャンスをつくれます。
- ② こどもの心と体が健康であるように手助けします。
- ③ 学校での学びをさらに良くしていきます。
- ④ 家族や地域みんなで、こどもたちが学べるよう力を合わせます。
- ⑤ 安心して遊んだり学んだりできる場所を増やします。

おも こうこうせい わかもの おと く
主に高校生や若者向けの取り組み

- ⑥ 希望する学校へ行ったり、希望する仕事ができるよう手助けします。
- ⑦ 結婚やこどもを持つことを希望する方へ向けた手助けをします。
- ⑧ おうちのこととお仕事のどちらもがんばれるよう手助けします。

たとえば…

まちこうりゅうじょうほう こえ だ ほん よ たの す
○町交流情報センターに声を出して本を読んだり、楽しく過ごせる

としょかん
「こども図書館」をつくれます。

まちやくば たもくてき てんぼう わかもの じゅう
○町役場の多目的スペースや展望テラスなどをこどもや若者が自由に
す ばしよ
過ごせる場所にしていきます。

じぶん しょうらい しごと い がっこう まな じゅぎょう
○自分の将来の仕事や行きたい学校について学ぶための授業や、
じっさい はたら しごとたいけん おこな
実際に働いてみる仕事体験を行います。



もくひょう
目標4

かんきょう かぞく
いろいろな環境にあるこどもたちや家族など、
しあわ く
みんなが幸せに暮らすことができるまち

- ① いえ てつだ かぞく せ わ たいへん てだす
家のお手伝いや家族のお世話が大変なこどもたちを手助けします。
- ② かね た こま てだす
お金が足りなくて困っているおうちやこどもを手助けします。
- ③ こども きず まも
こどもが傷つけられないように守っていきます。
- ④ ひとりで こども そだ てだす
ひとりでこどもを育てているおうちを手助けします。
- ⑤ こころ からだ とくべつ ひつよう てだす
心と体で特別なサポートが必要なこどもを手助けします。
- ⑥ こま わかもの てだす
困っている若者を手助けします。



たとえば…

○こども しょくどう とお た ようふく ようい
食堂などを通して、こどもたちへ食べるものや洋服を用意
したり、がくしゅう てつだ
学習を手伝ったりします。

○こま わかもの あんしん そうだん ばしょ
困っているこどもや若者が安心して相談しやすい場所をつくります。

もくひょう
目標5

わかもの あんぜん く
こども・若者が安全に暮らすことができるまち

- ① はんざい じ こ わかもの まも ちい き
犯罪や事故から、こども・若者を守る地域にしていきます。
- ② わかもの あんしん あんぜん く ちい き
こども・若者が安心・安全に暮らせる地域にいきます。

たとえば…

○みんなが あんしん あそ こうえん
安心して遊べる公園をつくります。

○こども あんしん つうがく つうがくろ すす
安心して通学できる通学路づくりを進めます。

○くまもとじしん けいけん さいがい そな がくしゅう
熊本地震の経験をもとに、災害に備えるための学習をします。

○ちい き ひと きょうりよく みまも かつどう おこな
地域の人と協力して見守り活動を行っていきます。

